



審議された主な議案

※採決結果は本会議の結果を掲載しています。
議長は表決を行いません。

令和元年6月7日から6月28日まで6月定例会を開き、条例案等の議案15件が市長から提出されました。なお、議員からは規則案1件、条例案1件、意見書案1件が提出されました。



【議第37号】草津市附属機関設置条例の一部改正

（議案概要） 草津市情報化推進計画の策定に向けて、草津市情報化推進計画策定委員会を設置するものです。また、草津市勤労者福祉基本方針の策定に向けて、草津市勤労者福祉基本方針策定委員会を設置するものです。

審査における質疑応答/意見<<総務常任委員会>>

議員 草津市情報化推進計画策定委員会の設置について、ICT関係の仕事をされている方々は、近年特に忙しいと思われるが、委員8名を任命できる目途はあるか。

市 現在構想段階なので、これから調整していきたい。

議員 平成22年に策定された草津市情報化推進の指針は変更せず、当該計画を策定する

予定なのか。

市 ICTを取り巻く情勢が著しく発展していることから、指針に代えて新たに計画を策定していきたい。

議員 草津市情報化推進の指針以来の計画策定となることから、情報化推進の考え方を行政として持った上で、計画策定委員会に臨みたい。



【議第42号】財産の取得の変更

（議案概要）（仮称）市民総合交流センターの建物の取得につき、取得面積と取得価格を変更するものです。

審査における質疑応答/意見<<都市再生特別委員会>>

議員 買い取り面積が増加したとのことだが、具体的にどの部分になるのか。

市 子育て広場と貸会議室について、利用者の利便性を向上させるため面積を増加した。

議員 当該敷地の地中にあると考えられる埋設物の処分費用について、予定している5,000万円で足りる見込みか。

市 最終的に出てくる埋設物の量によって処分費

用が変動するため、予定額を越えるかどうかは現時点では不明である。

議員 今後、資材の高騰により取得価格を再度増額しなければいけない事態にはならないか。

市 一般的な物価上昇については、現在の契約金額の中で対応することとしている。

議員 今後は事業を十分に精査のうえ、変更が生じることのないよう業務に当たられたい。

議員提出議案



【会第3号】草津市議会委員会条例の一部改正

委員会による調査・審査を深化させ、より充実した審査を可能とするため、令和元年10月から下記の点を改正します。

改正点① 文教厚生常任委員会の所管事項のうち、まちづくり協働部の所管に属する事項を総務常任委員会の所管とし、環境経済部の所管に属する事項を産業建設常任委員会の所管とする。

改正点② 議会運営委員会と常任委員会の委員任期を1年から2年とする。